

No.501
2005.平成17年

御宿1月

三
年
金
利
真
大
破
試
突

2005
新年の決意

2005

新年の決意

2005年が幕を明けました。
人々は、新年のはじまりと同時に、新たな誓い、
抱負、目標を持って動きはじめています。
今回は、住民の皆さんに、「新年の決意」について
取材してみました。



前進あるのみ

高梨 政喜さん（久保）

駅前通りに店を構えることができ、今はただ「前進あるのみ」という意気込みで取り組んでいます。

お客様が納得していただけるような料理を提供することはもちろんですが、店に入ると家に帰ってきたような温かい雰囲気、「ほっ」とできるような店づくりを目指して頑張っていきたいと思います。

橋本 かおりさん（久保）

今年の四月から就職します。御宿を離れての生活となります。一人の女性としてしつかりと歩んでいきたいと思います。

これらの生活を通じて、早く一人前の人間として自立できるよう、自分自身を磨いていきたいと考えています。



自分を磨きたい

常連客を大切に

大野 利広さん（岩和田）

釣り船専門として、ヒラメやイサキ、マダイヒラマサなど、季節に応じた魚を一年中追つています。

お客様の喜ぶ顔を見ると、疲れも吹っ飛んじやうから、今年も頑張っていきたいと思っています。特に、常連客は大切にしていきたいね。



育児と仕事の両立を

高山 和美さん（六軒町）

男の子が2人いまして、1人は小学校に入学、もう1人は保育園に入園しています。子育ては、今までよりだいぶ楽になると思いますので、その分、仕事の幅を広げていきたいと思います。でも、子どもたちに寂しい思いをさせたくないで、育児と仕事を両立させて頑張っていきたいと思います。



金子 信之さん（六軒町）

好きな車を通じて、お客様との会話が楽しいですね。車の整備という仕事は、決まった仕事といえるかもしれないけれど、お客様といろいろと話をしているなかで相談に応じ、その要望に応えていきたいと思っています。

お客様の要望に
応えていきたい



永年にわたり町発展に 大きく貢献された方々を表彰

一月四日に御宿小学校において、新年祝賀式が行われ、町表彰規程により三名の方々が表彰や記念品を受けられました。

これは、永年にわたり各分野において、町の発展に尽力された功績を讃えるものです。



須賀区行政連絡員

井上 ふくさん

井上さんは、昭和43年から現在まで34年余の永きにわたり、行政連絡員として行政運営の円滑化にご尽力されています。



元民生委員・児童委員

小川功さん

小川さんは、昭和58年12月から平成16年12月まで20年の永きにわたり、民生委員・児童委員として社会福祉の増進にご尽力されました。



元農業委員会委員

吉田 了司さん

吉田さんは、平成元年3月から平成16年3月まで15年の永きにわたり、御宿町農業委員会委員として農業振興にご尽力されました。

月の沙漠記念館では、千葉県と関東地区で活躍されている20人の紙芸作家の方々の展覧会として、和紙絵画とコラージュ「20人の手から」を、3月15日まで開催しています。

絵の具代わりに和紙または洋紙を用いた日本画や油絵、デザイン画とひと味違った繊細で優美、また温もりのある高い芸術作品を一堂に展示しています。ぜひご来館ください。

紙芸作家20人による
和紙絵画とコラージュ
新感覚のペーパーアート

2005年1月20日(木)～3月15日(火)

会場=月の沙漠記念館



祝・成人

情熱のある若い力に期待



来賓の激励に耳を傾ける新成人



1人ずつ名前を呼び上げました



久しぶりに会った友人と記念撮影



町長から記念品を受け取る井上由佳理さん

今回の式典では、保育園から現在までの写真をスライドで上映。懐かしい思い出の写真がスクリーンに映し出されるたびに笑い声が会場を包みこみました。

「二十歳」という人生の節目を祝う成人式が、一月九日に御宿町公民館で行われました。対象者一〇二名（男性六十一名、女性四十一名）のうち、式典に参加したのは七十三名。井上町長は、「今まさに若い皆さん的情熱や英知、先見性、そしてエネルギッシュな行動力を必要としています。町民としての自覚と誇りを胸に、今後の御宿町の発展のためご協力ください」とあいさつしました。

式典終了後、各分団で一斉放水



地域結束 御宿町消防団出初式

御宿町消防団の出初式が、1月7日に須賀多目的広場で行われました。

毎年出初式では、日ごろから訓練しているポンプ操法や小隊訓練、分列行進などを披露していますが、今年は雨の影響で会場の状態が悪かったことから、式典のみとなりました。



出初式受章者	千葉県知事功労章 第6分団分長	井上 昇	田中真二 第4分団班長
防災対策監章	千葉県知事精勤章 第8分団分長	吉野清孝	第7分団班長 藤江正巳 神定浩壽
第1分団分団長	吉野民夫	吉野信次	第8分団班長
本部班長	鈴木 清 神定浩明	佐藤昭夫	第10分団班長
第4分団分団長	吉田 孝	三上 哲	第6分団団員
千葉県消防協会長功労章 第8分団副分団長	吉田広幸	御宿町消防団長特別功労章 (第37回夷隅支部消防操法大会)	出場団員
千葉県消防協会長精勤章 第3分団分団長	斎藤博久	第4分団班長 神定直樹	第37回夷隅支部消防操法大会
第7分団分団長	石井博之	第4分団団員 熊井弘勝	第6分団団員
千葉県消防協会夷隅支部長功労章 第4分団副分団長	江澤好博	渡辺嘉幸 大谷圭祐	神定一夫
第1分団副分団長	秋場秀一	第4分団班長 吉野信次	第4分団班長
第2分団副分団長	貝塚克之	第8分団班長 渡辺康弘	第8分団班長
第10分団副分団長	大地徳夫	第8分団班長 白鳥一宏	第8分団班長
御宿町長功劳章	御宿町長賞	吉野栄一	吉野栄一
第1分団副分団長	井上暢之	御宿町長賞	御宿町長賞
第3分団副分団長	岩和田小学校5年	布施小学校2年	布施小学校2年
第2分団部長	加藤光雄	宇田利尚輝	宇田利尚輝
第4分団部長	高梨久志	渡辺亜希	渡辺亜希
第7分団部長	水上 登	吉野晃平	吉野晃平
第6分団班長	花崎大起	椎木恭兵	椎木恭兵
第8分団班長	梶 正幸	千葉県消防設備協会長賞	千葉県消防設備協会長賞
第10分団班長	白鳥一宏	布施小学校1年	岩和田小学校4年
御宿町消防団長精勤章	立野暁広	吉野江梨沙	吉野江梨沙
第3分団部長	柳 郁亮	石渡駿吾	石渡駿吾
第1分団班長	立野暁広	(敬称略)	(敬称略)

第三回ソニー子ども科学教育プロジェクト応募論文で、御宿中学校教諭の多田満さんが入選



教育計画助成金とソニー製品が贈られました

子どもたちと接していく不安になることがあります。それは「この指導法で良いのだろうか」ということです。ソニー教育財団が「科学が好きな子を育てる教育計画」をテーマにした論文を募集していること知り、私はもう一度、自分の授業実践を見つめ直すチャンスだと思いました。論文の内容は、まず本校が捉える科学好きな生徒を、
①理科好きな生徒②問題解決に取り組む生徒③自然環境に目が向く生徒の3つに定義し、この生徒の育成について教育計画をつくりました。また、これまでの取り組みを紹介したほか、これから取り組みとして、生徒が自ら課題を発見する「はてな帳」、理科新聞の作成など7つの取り組みを計画しました。

今後は、この計画をより良いものにするため、継続的に実施していきたいと考えています。（理科主任 多田満）



幻想



期待

希望



勇壮

昨年末には、様々な催しが行われました。

町営プールでは、12月9日から31日までイルミネーションが設置され、幻想的な雰囲気を味わうことができました。

12月24日は、御宿町青年団体連絡協議会がサンタ訪問事業を実施。49軒（94個）のプレゼントを配達しました。

12月31日には、恒例の諸の火祭りが行われました。当日午後からの大雨により開催が心配されました。夕方には上がり無事に行うことができました。

賑やかな毎日

お友達と過ごす楽しさ実感

関野 勝代さん(86歳)
大正7年3月21日生まれ(岩和田)

関野さんの趣味の1つが料理。自分で煮たり焼いたりして食べるほか、TVの料理番組を参考にして、新しいものにも挑戦しているそうです。

「お

かげ様で丈夫で、
医者にかかるた
ともないんです。
風邪も二日ほどで治っちゃ
います」と話してくれたの
は、岩和田にお住まいの関
野勝代さん。「あんまり丈
夫すぎてこまつちゃう」な
くて冗談も飛び出すほど。
お友達の伊藤まささん、殿
岡きくさんと一緒に、いつ
もお茶をしながら楽しく過
ごされています。

関野さんは、月に一度開催されている「ほつとサロン」を、とても楽しみにされています。「あそこに行くと最高に楽しくてね、おやつも、あの場所でみんなと食べるからいいんですよ」。

伊藤さんも、「ほつとサロンは、社協職員の方が送り迎えしてくれて、ほんと良くしてくれる。ありがたいです」と話してくれました。

「独り暮らしだけど、すぐそばに仲間がいてくれる。岩和田さんは、みんな賑やかで楽しいです」と、あふれる笑顔で話してくれたお二人でした。

(写真右が関野さん。左は伊藤さん)



「お達者慢」

第47回



高齢者ふれあい学習で、もち米を炊きました(御宿小)

町の動き

【12月】

9日(木)～31(金)

町営プールでイルミネーションを点灯

12日(日)

御宿町長選挙

13日(月)

布施小祭り

19日(日)

防火訓練

24日(金)

サンタクロース訪問事業

31日(金)

渚の火祭り

夢のあるふるさとづくり

中山間地域総合整備事業



農業の状況は、過疎化や高齢化に伴う後継者不足で生産率の低下や耕作放棄地の増加など厳しい環境にあります。

町では、農村地域の持つ豊かな自然環境の保全と地域の活性化を図るために、中山間地域総合整備事業について準備作業を進めています。

現在、地元推進員の皆さんを中心に関係者の同意取りまとめや計画づくりが進められていますが、事業を推進していくためには、将来的に営農方針の確立や担い手による組織づくりが求められています。

関係される皆様のご協力のもと、夢のあるふるさとづくりを進めていきたいと考えています。

町づくり 提案④

最近、老人施設での感染性胃腸炎の集団発生や高齢者の死亡などでニュースを騒がせているノロウイルス。千葉県内でも今年度は、多くの集団感染報告がされています。ノロウイルスについて理解し、日常生活でしっかりと予防していましょう。

ノロウイルスって？

以前は、小型球形ウイルス（SRSV）と呼んでいましたが、平成15年度からこの呼び方に統一されました。食品内では増殖せず、人の腸内で増殖します。人の糞便に含まれたウイルスが川や海に流れ、カキなどの二枚貝の中に蓄積し、それらを介して感染するといわれています。食中毒を起こすウイルスですが、感染力が強く人から人へも感染します。

～主な感染源～

- ◎ カキなどの二枚貝（他にアサリ、ハマグリ、シジミ、ムール貝など）から感染する。
- ◎ 感染した人の嘔吐物や排泄物から直接感染する。
- ◎ 感染した人が調理をして別の食品を汚染して感染する。
- ◎ 汚染された調理器具や水から感染する。

感染するとどうなるの？

～主な症状～

- 感染してから1～2日で症状ができる。
- 吐き気や嘔吐、腹痛、下痢、発熱（微熱）が1～3日続き、治まる。
- 症状が治っても2週間程度は便に少量のウイルスが排泄される。
- 11～3月の間に多いことから、風邪と間違えられることもある。

☆免疫力の弱い幼児や高齢者などでは、症状が重くなる場合があり、注意が必要です。

予防するには？

☆ 外から帰ったとき、トイレの後、調理の前、食事の前は必ず石けんで手洗いをしましょう。

（ノロウイルスは、逆性石けんやアルコールには抵抗性がありますので、石けんが有効です）

☆ 食品をしっかり加熱しましょう。

（カキなどを生で食べる場合は、必ず「生食用」のものを賞味期限内に。生鮮食品は十分に洗浄しましょう。また生で食べるサラダなどは調理器具を別にしましょう。）

☆ 調理器具はきちんと洗浄しましょう。

（カキなどを調理した際は、水などがはねて他の調理器具が汚染されないように配慮しましょう）

感染したかも？と、思ったら

- 市販薬は素人判断では使用せず、すぐに医師に診てもらう。
- 最寄りの保健所（夷隅保健所 ☎0470-73-0145）に連絡する。
- 吐いたものや便には直接触れない。（触れてしまった場合は、石けんなどで流水にて十分に洗い流す。また、触れなければいけない場合は、ビニール手袋やマスクをしてください）
- 下痢している人の入浴は、シャワーにするか最後にする。

健康ワンポイント

「ノロウイルスに気をつけよう！」

今月の表紙

2005年を迎えるにあたり、新たに目標を立てた人、また継続的に目標に向かって取り組んでいる人など、いろいろだと思います。中学3年生も、人生の岐路ともいえる大切な高校受験に取り組んでいます。

さて今年はどんな年になるのでしょうか。それは自分で決めていくもの。明確な目標を具体的なイメージとして持ち、楽しみながら達成していきたいものです。2005年が素晴らしい年になるよう、1日1日を大切に過ごしていきましょう。

人の動き

■ 8,251人 (+15) 男3,946人 女4,305人
世帯数3,312 (平成17年1月4日)

御宿分署の出動状況

■ 火災件数1 (5) 救急件数30 (394) (平成16年12月中)
() 内は1月からの累計

交通事故発生状況

■ 発生件数28 死者数0 負傷者数41
(平成16年1月1日~12月31日)

町民バス利用状況

■ 乗客人数194 (2,359) (平成16年12月中)
() 内は1月からの累計

ダムの貯水状況

■ 貯水率100% 有効貯水量579,000m³
(平成17年1月21日現在)

■ 100 ※この広報紙は、古紙配合率100%の再生紙を使用しています。

成人式の会場で目にしたのはその時の生徒。スーツや着物に身を包んだ立派な姿を見て、月日が経つ早さを実感しました。(S)

編集後記

御宿俳壇

兼題
日短

俳句愛好会

くりかへす浪音ばかり小六月	河崎 康代	鶴岡 徳治
会へばすぐ日の短かさを言ひてをり	嵯峨 通恵	大曾根利枝
短日や魚網つくろふ夫婦の手	岡田まさし	岡本 俊康
コンサートはねて聖樹の森を抜け	小野 玲子	大谷 仲
四温日和子ら嬉々としてサイクリング	秋葉喜美江	奥飛驒のいろりの宿のいやしかな
寒桜に更けて岬の灯のうるむ	福菌千鶴子	西の市おかめ笑くばの値切られて
エプロンのままのおしゃべり日短	岩崎 千恵	杉巨木ふたりでかかえ冬の山
白鳥のふるさとのあり母はゐず	菊地 武夫	襖絵に冬日重たく海暮るる
行くところ路地を違へて虎落笛	姫野 千晴	砂を食む海は生きもの冬の涛
もがりぶえ	岡山 守	小春日の橋を渡りてウォーキング
石田ゆき緒	桜谷 敬蔵	奥飛驒のいろりの宿のいやしかな

評

第1句目、いかにも穏やかな寒村。小春をとらわれた作者の静かな詩情が見えます。第2句目は、誰もが思う短日における人間性。第3句目、魚網をつくる漁村の尊い愛の情景なり。(石田)

座右の銘

—心に栄養—

音楽プロダクション
オフィスマキ代表
真木 順子さん(須賀)

御宿町に定住して二年半になりますが、この地でいろいろな恵みをいただくことができ、「毎日が充実している」と実感しています。

これまで、四十年以上も東京で生活をしてきましたが、現役を退き終の住処を

御宿に決めたのは、「自分らしく生きられる場所」だと感じたからです。

長い間、音楽家として活動してきましたが、私の中にはいつも、童謡「月の沙漠」がありました。大切なお客様の前で歌うと、みな

心がほぐれ、喜ばれました。

お魚ウイークスに招待されたのをきっかけに、子どもたちの歌を指導するようになりますが、子どもた

ちの成長に目を細めるばかりです。

指導といつても上手に歌うことだけでなく、心豊かに強く生きるため、必要な基礎栄養源を補給したいと思います。

また、音楽活動を通じて、若者には活力を、お年寄りには潤いを与えたらい

いと思っています。

第4回「房総子ども健康フォーラム」

病院の地域貢献策の一環として、心身の健全な発育・発達に関する正しい知識を専門家の講演を通じてご紹介します。



FAX
0120-446-870
☎ 0120-652-2215

■問い合わせ
健康フォーラム事務局

■定員
百名
希望者は二月二十五日までに電話かFAXで事前申込み。

■日時
午後一時～二時三十分
■場所
学校
亀田医療技術専門
二F大ホール